

令和3年度 東京都在宅療養推進シンポジウム 新型コロナウイルス感染症にかかったら ～経験者が語る～

今回のシンポジウムでは、新型コロナウイルス感染症をテーマに、在宅での感染症治療が求められた際に気を付けるべきことや、罹患者が何を望んでいるのかを在宅医・患者の立場からお話しいただき、新型コロナウイルスへの理解を深めるとともに、未知の感染症が流行した際の一助となることを目的に開催します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

参加費
無料

事前申込制

日時

令和4年3月13日(日)

15:00～16:40(予定) <<14:30配信開始>>

形式

Web会議システムを利用したオンライン開催

*Cisco Webex Meetings (Cisco社オンライン会議システム)

対象

医療・介護関係者、行政職、都民等

定員

950名 ※事前申込先着順

申込
期限

令和4年3月8日(火)迄

申込方法・プログラムは裏面をご覧ください



公益社団法人 東京都医師会



東京都

令和3年度 東京都在宅療養推進シンポジウム 新型コロナウイルス感染症にかかったら ～経験者が語る～

申込方法等について

東京都医師会HP内「研修申込システム」からお申し込みください。

URL : <https://www.tokyo.med.or.jp/doctor/study>

※東京都医師会HP本シンポジウムページ内に全ての情報を掲載しておりますので、必ずご確認ください。

(トップページ>新着情報>3月13日 令和3年度 東京都在宅療養推進シンポジウム)

<https://www.tokyo.med.or.jp/26252>または 右記QRコードよりアクセス



プログラム (予定)

司会:土谷 明男 (東京都医師会理事)

15:00 開会・挨拶

15:10 講演①「患者の立場から」(30分)

*罹患者の立場から、罹患時の不安や、区市町村・医療機関への要望等を対談も交えお話しいただきます。

中畑 清氏 (元プロ野球選手) 【聞き手】西田 伸一 (東京都医師会理事/西田医院院長)

15:40 講演②「在宅医の立場から」(30分)

*在宅の感染症治療に対して、注意することや工夫すべきことをお話しいただきます。

迫村 泰成氏 (牛込台さこむら内科 院長)



元プロ野球選手
中畑 清氏

16:10 質疑応答 (20分)

16:30 閉会・挨拶

【留意事項】

※ご登録いただきました個人情報、本シンポジウムのみで使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

※本シンポジウムに関するご質問・ご不明点等は下記問合せ先まで事前にご連絡ください。当日のお問い合わせには対応できませんので、予めご了承ください。

問合せ

公益社団法人東京都医師会 医療介護福祉課

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台2-5

TEL : 03-3294-8835 (直通) Mail : iryofukushi@tokyo.med.or.jp

HP : <https://www.tokyo.med.or.jp/>



公益社団法人 東京都医師会

東京都